



2007年11月5日

各位

会社名 小野薬品工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 是金 俊治  
(コード番号 4528 東証・大証第一部)  
問合せ先 取締役広報室長 森本 公也  
(TEL: 06-6263-5670)

### 米国ローカス社と新たなキナーゼ阻害薬の創製に関して提携

小野薬品工業株式会社(本社:大阪市、社長:是金 俊治)とローカス社(Locus Pharmaceuticals, Inc、米国ペンシルバニア州、CEO:H. Joseph Reiser)は、新たなキナーゼ阻害薬の創製に関して提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

当社とローカス社は、昨年7月、細胞内酵素のひとつであるキナーゼに関する創薬について提携しており、当社が選択したキナーゼの働きを阻害する低分子化合物の創製を目指して研究を進めております。ローカス社は、コンピュータを用いた独自の薬物設計技術を駆使して、提携後、数十億個もの仮想化合物群と標的となるキナーゼとの相互作用を解析しました。その結果、すでに、本キナーゼに対する十分な阻害活性が期待できる新規化合物構造を絞り込み、阻害活性や選択性がさらに優れた化合物の創製に取り組むなど、順調に研究が進捗しております。

当社は、これまでのローカス社の研究成果(創薬能力)を高く評価し、今般、創薬標的として新たなキナーゼを選定し、低分子の医薬品候補化合物の創製を目指すことにいたしました。今回の提携により創製された化合物の開発・販売は当社が行います。なお、当社は今後ローカス社に対して研究資金を投入するとともに、開発段階に応じたマイルストーンおよび売上高に応じたロイヤルティを支払います。

ローカス社の会長兼最高経営責任者である H. Joseph Reiser 氏は、「我々は、現在までの小野薬品との提携の進捗を喜んでおり、小野薬品が2つ目の創薬提携を開始すると決定したことで自信を深めております。」と述べています。同氏は更に、「我々はコンピュータを利用した最先端の創薬手法を用いてキナーゼを含む多くの創薬ターゲットに対して研究を行って参りました。そこから得られた経験は、小野薬品との新たな創薬提携において素晴らしい結果をもたらすものと確信しております。」とも述べています。

小野薬品の事業戦略本部長である川瀬和一十氏は、「当社は、コンピュータ技術をはじめとするローカス社の独創的な創薬手法を高く評価しており、今回新たな創薬標的を加えることで両社の提携関係を拡大できることを喜んでおります。今回の提携により、高い有用性を持つ革新的新薬を創製できることを期待しております。」と述べています。

以上

## ローカス社について

ローカス社は、コンピュータを用いた薬物設計分野において優れた技術力を有する製薬会社です。ローカス社は、コンピュータを用いた独自性の高い創薬手法に加え、化学、生物学、ならびにたんぱく質の結晶構造解析における高い専門知識を生かすことで、治療上有用な医薬品候補化合物を創製するための高度な研究体制を有しています。より詳細な情報はローカス社のホームページ [www.locuspharma.com](http://www.locuspharma.com) で閲覧可能です。

(参考)

### \* キナーゼ

キナーゼはたんぱく質のリン酸化反応を行う酵素の総称であり、細胞内の種々の機能を調整しています。ヒトには 500 種類以上のキナーゼが存在することが知られており、種々の疾患に関与すると考えられています。

### \* コンピュータを用いた薬物設計技術

たんぱく質の機能を制御する低分子化合物を、コンピュータを用いて設計する技術であり、従来の高速スクリーニング技術を用いた手法に比べ、より効率的に医薬品候補化合物を創製することができるかと期待されています。